2018年4月13日

小型分散型発電システム用系統連系装置
認　証　証　明　書　（最新版）

東京都渋谷区代々木5－14－12
一般財団法人電気安全環境研究所（JET）
理事長　薦田康久

2018年3月6日付け（受付番号P17－1786号）で認証の申込みのありました下記の製品は、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程第18条2項の規程により、下記のとおり発行いたします。

記

認証取得者
住所：茨城県日立市東多賀町1-1-1
氏名：日立アプライアンス株式会社　家電・環境機器事業部　多賀家電本部

認証製品を製造する工場
住所：茨城県日立市東多賀町1-1-1
工場名：日立アプライアンス株式会社　家電・環境機器事業部　多賀家電本部

認証登録番号：MP－0102

認証登録年月日：2015年8月3日

有効期限：2020年8月2日

試験成績書の番号：第17TR－RC0333号

製品の型名等
認証モデルの名称：系統連系保護装置及び系統連系用インバータ
認証モデルの用途：多数台連系対応型太陽光発電システム用
認証モデルの型名：別紙参照

認証モデルの仕様
1）連系対象電路の電気方式等
a. 電気方式：単相2線式(単相3線式配電線に接続)
b. 電圧：202V
c. 周波数：50Hz／60Hz
2）最大出力、運転力率
a. 最大出力：4.9kW
b. 運転力率：0.95以上
3）系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式
4）連系保護機能の種類
a. 逆潮流の有無：有
b. 単独運転防止機能
(a)能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式
(b)受動的方式：周波数変化率検出方式
c. 直流分流出防止機能：有
d. 電圧上昇抑制機能：出力制御
5）保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載
6）a. 適合する直流入力電圧範囲：50～450V
b. 適合する直流入力数：4
7）自立運転の有無：有
8）ソフトウェア管理番号：PC_D-058及びPC_D-012

特記事項：別紙参照

（裏面に続く）

認証登録番号：MP−0102

（整定値は、認証試験時の整定値です。）

保護機能の仕様及び整定値

保護機能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	37.2A
	検出時限	0.5秒
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	450V
	検出時限	0.5秒
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	50V
	検出時限	0.5秒
直流分流出検出	検出レベル	243mA
	検出時限	0.5秒

保護リレーの仕様及び整定値

保護機能			整定値	整定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル		115V	110～120V, 0.5V刻み
	検出時限		1.0秒	0.5～2.0秒, 0.1秒刻み
交流不足電圧 UVR	検出レベル		85V	80～90V, 0.5V刻み
	検出時限		1.0秒	0.5～2.0秒, 0.1秒刻み
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5～52.5Hz, 0.1Hz刻み
		60Hz	61.0Hz	60.5～63.0Hz, 0.1Hz刻み
	検出時限		0.6秒	0.5～2.0秒, 0.1秒刻み
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	47.5Hz	47.5～49.5Hz, 0.1Hz刻み
		60Hz	58.5Hz	57.0～59.5Hz, 0.1Hz刻み
	検出時限		1.0秒	0.5～2.0秒, 0.1秒刻み
逆電力 RPR	検出レベル		—	—
	検出時限		—	—
復電後一定時間の遮断装置投入阻止			300秒	10～300秒, 10秒刻み, 手動復帰
電圧上昇抑制機能	出力制御		109V	107～113V, 0.5V刻み

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検出方式			整定値	整定範囲
受動的方式	周波数変化率検出方式	検出要素	周波数	—
		検出レベル	0.1Hz	—
		検出時限	0.5秒	—
		保持時限	—	—
能動的方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式	検出レベル	±5Hz／±2.5Hz	—
		検出要素	周波数／周波数偏差	—
		解列時限	瞬　時	—

速断用（瞬時）過電圧の整定値

保護リレー		整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル	123V
	検出時限	0.6秒

（認証証明書記載事項変更履歴）

別紙のとおり

認証登録番号:MP-0102

(別　紙)

認証モデルの型名:

重塩害仕様なし

:HSS-PS49DHT, HSS-PS49DST, HSS-PS49DMT, HSS-PS49DST15, HSS-PS49DMT15

重塩害仕様あり

:HSS-PS49DHTE, HSS-PS49DSTE, HSS-PS49DMTE, HSS-PS49DSTE15, HSS-PS49DMTE15

ソフトウェア管理番号

【PC_D-058】:製造番号「1610001」以降は、「JEM1498 補足情報対応」

【PC_D-012】:製造番号「1610001」未満は、「JEM1498 補足情報非対応」

特　記　事　項:

FRT 要件対応, 遠隔出力制御(広義)対応及び JEM1498 補足情報対応

出力制御装置の型名:別表参照

逆潮流防止用 CT の型名:別表参照

遠隔出力制御(広義)の組み合わせの詳細は別表の通りである

(別表)

パワーコンディショナ(狭義)	出力制御装置		逆潮流防止用 CT
	型名	ソフトウェア管理番号	本 CT は、出力制御装置が逆潮流防止制御を行う場合に使用される。
認証モデルの型名参照	HSS-Y10D HSS-YS10D HSS-Y10D2B※1	Y-130	ー
	HSS-Y10D2※2 HSS-Y10D3※3	Y-130	SR-3802-150A
別表に関する補足事項	※1:出力制御ユニット(HSS-Y10D)及び表示ユニット(HSS-D50D(表示))のセットで出力制御装置とする。 ※2:出力制御ユニット(HSS-Y10D)及びセンサユニット(HSS-D50D(センサ))のセットで出力制御装置とする。 ※3:出力制御ユニット(HSS-Y10D)、表示ユニット(HSS-D50D(表示))及びセンサユニット(HSS-D50D(センサ))のセットで出力制御装置とする。		

(認証証明書記載事項変更履歴)　※JET 確認書発行年月日／変更実施年月日

1.2015 年 8 月 31 日／2015 年 8 月 31 日

①認証モデルの型名追加:

重塩害仕様なし;HSS-PS49DST15, HSS-PS49DMT15 を追加

重塩害仕様あり;HSS-PS49DHTE, HSS-PS49DSTE, HSS-PS49DSTE15, HSS-PS49DMTE15 を追加

②ソフトウェア管理番号の変更:PC_D-012

2.2016 年 3 月 31 日／2016 年 4 月 1 日

①ソフトウェア管理番号の変更:PC_D-029 及び PC_D-012

認証登録番号:MP-0102

3.2016 年 9 月 30 日／2016 年 10 月 1 日

①ソフトウェア管理番号の変更:PC_D-046 及び PC_D-012

4.2017 年 4 月 7 日／2017 年 4 月 7 日

①ソフトウェア管理番号の変更:PC_D-050 及び PC_D-012

5.2017 年 9 月 20 日／2017 年 9 月 20 日

①ソフトウェア管理番号の変更:PC_D-050 及び PC_D-012

②特記事項の変更:出力制御装置及び逆潮流防止用 CT の追加

6.2018 年 4 月 13 日／2018 年 4 月 13 日

①特記事項の変更:別表に記載している出力制御装置のソフトウェア管理番号の変更

以　上